

NY マーケットレポート (2017 年 4 月 19 日)

NY 市場では、主要な米国の経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、欧州市場の流れを引き継ぎ、序盤からドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、米国の石油在庫統計で、ガソリン在庫が市場予想に反して増加したことが嫌気され、原油価格が大幅下落となったことや、米ダウ平均株価が下げ幅を拡大する動きとなったことを受けて、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。特に、原油価格の下落が影響し、豪ドル、ノルウェー・クローネ、カナダ・ドルなどが、ドルや円に対して下げ幅を拡大した。

2017年 4月19日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	108.83	108.90	108.39
EUR/JPY	116.78	116.85	116.28
GBP/JPY	139.54	139.90	139.08
AUD/JPY	81.74	82.17	81.62
EUR/USD	1.0731	1.0737	1.0713

LONDON	高値	安値
USD/JPY	109.08	108.80
EUR/JPY	116.92	116.61
GBP/JPY	140.20	139.42
AUD/JPY	82.08	81.69
EUR/USD	1.0731	1.0708

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	108.81	109.18	108.69
EUR/JPY	116.60	116.98	116.51
GBP/JPY	139.08	140.19	138.94
AUD/JPY	81.61	82.06	81.50
NZD/JPY	76.19	76.55	76.09
EUR/USD	1.0716	1.0728	1.0700
AUD/USD	0.7500	0.7525	0.7492

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20404.49	-118.79
S&P500	2338.17	-4.02
NASDAQ	5863.04	+13.56
日経225 (CME)	18390	+60
トロント総合	15552.88	-69.69
ボルサ指数	48873.84	+111.31
ボベスパ指数	63406.97	-751.88

4/20 経済指標スケジュール

08:50 【日本】3月貿易収支
08:50 【日本】4月対内外証券投資
10:30 【オーストラリア】1Q NAB企業信頼感指数
14:30 【日本】3月百貨店売上高
15:00 【ドイツ】3月生産者物価指数
16:00 【日本】3月コンビニエンスストア売上高
16:00 【トルコ】4月消費者信頼感指数
18:00 【欧州】2月建設支出
21:00 【ポーランド】3月生産者物価指数
21:00 【ポーランド】3月小売売上高
21:30 【米国】新規失業保険申請件数
21:30 【米国】失業保険継続受給者数
21:30 【米国】4月フィラデルフィア連銀景況指数
23:00 【米国】3月景気先行指標総合指数
23:00 【欧州】4月消費者信頼感

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1283.40	-10.70
NY 原油	50.44	-1.97
CMEコーン	368.25	0.00
CBOT 大豆	960.50	+4.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.177%	1.164%
3年債	1.382%	1.355%
5年債	1.741%	1.706%
7年債	2.023%	1.985%
10年債	2.214%	2.175%
30年債	2.871%	2.845%

ドイツ10年債	0.203%	0.156%
英国 10年債	1.065%	1.014%

4/20 主要会議・講演・その他予定

- ・パウエルFRB理事 講演
- ・米5年債TIPS債入札
- ・G20財務相・中央銀行総裁会議 (～21日)

NY 市場レポート

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数（前週比） -1.8%（前回 1.5%）

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

4/14 ・ 4/7 ・ 3/31 ・ 3/24 ・ 3/17 ・ 前年同期
 申請指数 ・ ・ ・ ・ -1.8 ・ 1.5 ・ -1.6 ・ -0.8 ・ -2.7 ・ -24.9
 購入 ・ ・ ・ ・ -3.4 ・ 2.9 ・ 0.7 ・ 1.2 ・ -2.1 ・ -1.0
 借換え ・ ・ ・ ・ 0.2 ・ 0.0 ・ -4.2 ・ -2.9 ・ -3.3 ・ -41.5
 固定金利 ・ ・ ・ ・ -1.7 ・ 1.4 ・ -1.6 ・ -0.3 ・ -3.6 ・ -27.5
 変動金利 ・ ・ ・ ・ -3.4 ・ 1.6 ・ -1.9 ・ -5.6 ・ 6.9 ・ 25.0

固定金利 30 年 ・ 4.22 ・ 4.28 ・ 4.34 ・ 4.33 ・ 4.46

固定金利 15 年 ・ 3.50 ・ 3.51 ・ 3.57 ・ 3.57 ・ 3.68

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月ポーランド雇用（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.3%）

3 月ポーランド雇用（前年比） 4.5%（予想 4.6%・前回 4.6%）

3 月ポーランド平均総賃金（前月比） 6.3%（予想 5.4%・前回 0.6%）

3 月ポーランド平均総賃金（前年比） 5.2%（予想 4.3%・前回 4.0%）



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 50

英議会 解散総選挙の動議を可決、6月8日総選挙実施へ

英下院（定数 650）は、2020 年 5 月に予定された下院の総選挙を 6 月 8 日に前倒して実施する動議を採決し、可決された。3 分の 2 にあたる 434 議席以上の賛成が必要だったが、賛成 522、反対 13 の圧倒的多数での可決となった。議会は 5 月 3 日に解散される予定。

スコットランド自治政府のスタージョン首相

6 月 8 日の英総選挙で自身のスコットランド民族党（SNP）が勝利すれば、メイ首相がスコットランド独立の是非を問う新たな住民投票を阻止できなくなるとの認識を示した。また「スコットランド民族党がスコットランドで今回の総選挙に勝利し、保守党が敗北すれば、スコットランド住民が自らの将来を選択できる機会を与えるわれわれの使命を、メイ氏が阻止しようとする試みは崩れ去るだろう」と語った。

スコットランドの英議会現有議席数（定数 59）は、スコットランド民族党が 54 議席、保守党は 1 議席にとどまる。

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・103 万バレル減少

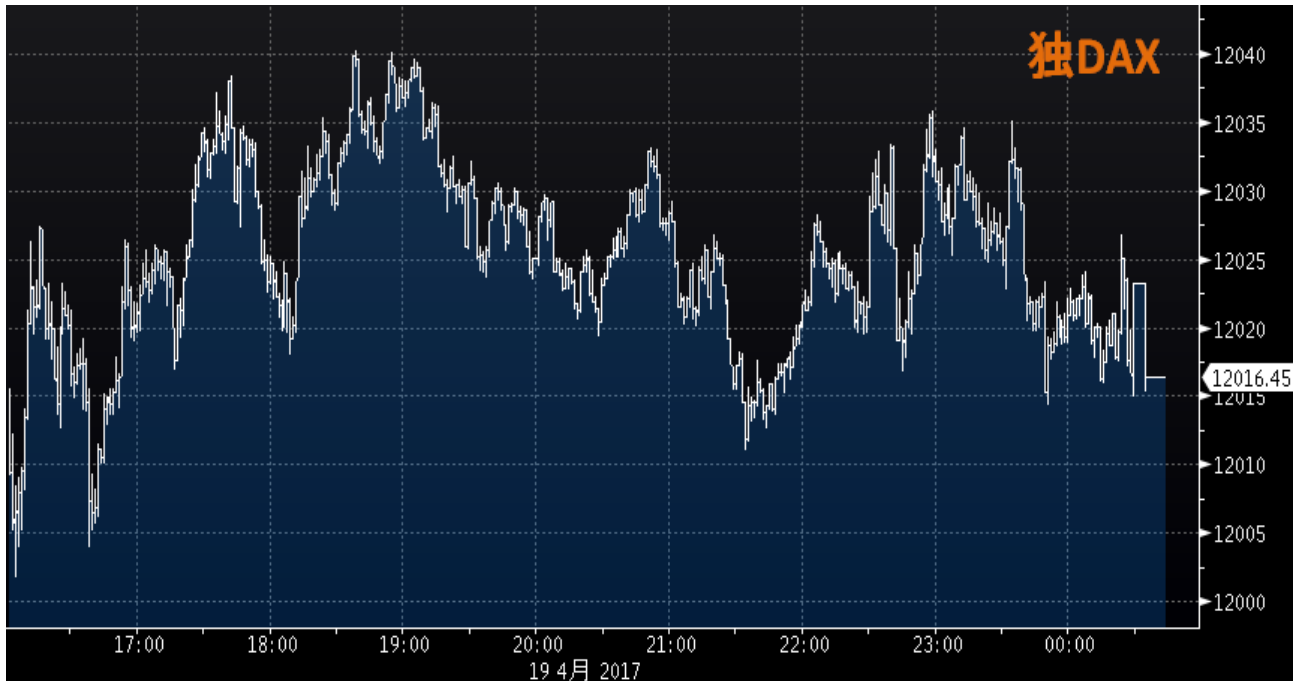
ガソリン在庫・・・154 万バレル増加

留出油在庫・・・196 万バレル減少

クッシングの原油在庫・・・77.8 万バレル減少

<< 欧州株式市場 >>

欧州株式市場はまちまちの結果となった。英 FT100 指数は、ポンド急騰が嫌気されて軟調な動きが続いた。独 DAX 指数は、前日に大きく売られた銘柄を中心に買い戻しが入ったものの上値は重く、小幅高となった。



出所：Bloomberg

1 : 35

<< 要人発言 >>

ローゼングレン・ボストン連銀総裁

- ・「バランスシート縮小は、比較的早期で開始することがあり得る」
- ・「バランスシートは極めてゆっくり縮小するべきだ」
- ・「段階的な縮小は利上げ軌道の維持を助ける」
- ・「金利を主要政策手段として使うのは理にかなう」
- ・「イーールドカーブを操作する必要はない」
- ・「インフレ目標の変更は、活発に議論するべきだ」

3 : 00

<< 米地区連銀経済報告 >>

- ・「3 月末までの米経済は各地区で緩やかに、あるいは緩慢な拡大を続けた」
- ・「雇用と物価については、今後数カ月にわたり緩やかに拡大、上昇する見通し」
- ・「労働市場は引き締まった状態で推移した」
- ・「高技能が求められる分野で雇用の需要が特に増大している」
- ・「賃金は全体として緩慢なペースで増加したが、人手不足の分野では増加ペースが加速した」
- ・「企業は向こう 6 ヶ月にわたって雇用需要が緩やかに拡大すると予測している」
- ・「物価は総じて緩慢に上昇した」
- ・「個人消費は、乗用車以外はやや軟調だった」
- ・「住宅以外の不動産市場は引き続き堅調だが、地域によってばらつきがあった」
- ・「観光業の活動はおおむね拡大した」
- ・「製造業の活動は引き続き緩慢ないし緩やかなペースで拡大した」
- ・「原油価格の上昇基調を背景にエネルギー産業の状況は改善した」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 10.70 ドル安の 1 オンス=1283.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産とされる金を売る動きが優勢となった。ただ、北朝鮮情勢やフランス大統領選の行方に対する不透明感から逃避買いも入っており、底固い動きも見られた。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 1.97 ドル安の 1 バレル=50.44 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計で、ガソリン在庫が市場予想に反して増加したことが材料視され、エネルギー需要の鈍化懸念から売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、米金融大手の決算がおおむね好調だったことが好感され、投資家のリスク回避姿勢が和らいだ。一方、前日発表した決算が市場予想よりも悪かったコンピューター大手が売られたことがやや圧迫要因となり、ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きが続き、続落となった。ただ、ナスダックは小幅反発となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、アジア市場からの流れを受けて、堅調な動きとなった。しかし、その後原油価格が大幅下落となったことや、ダウ平均株価が下げ幅を拡大する動きとなったことが影響し、円買いが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。